

平成 28 年 10 月 28 日
 高齢施策担当部高齢者支援課

練馬区地域包括支援センター事業評価（平成 27 年度分）の結果について

1 実施概要

(1) 評価日時

- ① 練馬地域包括支援センター 平成 28 年 7 月 7 日（木）9 時～12 時
- ② 光が丘地域包括支援センター 平成 28 年 7 月 5 日（火）13 時～17 時
- ③ 石神井地域包括支援センター 平成 28 年 7 月 11 日（月）9 時～12 時
- ④ 大泉地域包括支援センター 平成 28 年 7 月 15 日（金）13 時～17 時
- ⑤ 事業評価委員会 平成 28 年 8 月 9 日（火）13 時～17 時

(2) 評価者

評価委員 3 名 江幡委員、美玉委員、加藤委員

(3) 評価結果

資料 1－2 「練馬区地域包括支援センター事業評価結果一覧表（平成 27 年度分）」のとおり

2 評価について

(1) 評価の考え方

- ① 評価については、プレ評価で採用した「A、B、C、D」の 4 段階方式から「適、不適」の 2 段階方式に変更した。これにより、評価しやすい方式にするとともに、評価結果が分かりやすくなるよう簡潔な構成とした。
- ② 各センターの質の向上に向け、改善の余地があるポイントを積極的に洗い出すという考え方に基づいて、「適」「不適」の評価を行った。
- ③ アンケート結果を評価指標とする項目については、原則「はい」が 7 割以上の場合に「適」とすることとした。「どちらともいえない」という評価は、消極的な評価として「はい」に含めない取り扱いとした。

(2) 主な評価

	良いと思う点	改善が必要な点
練馬	認知症もの忘れ相談について、積極的に認知症初期集中支援チームによる訪問に取り組んでいる。	社会資源のリスト化にあたっては、カテゴリー別に整理するとともに、さらなる充実が望まれる。
光が丘	ケアマネジャーからの相談対応について、傾向の把握と分析を行うなど、きめ細かく対応している。	消費者被害防止の取組みとしては「適」とするが、今後は区民、事業者等へも広く情報提供を行うことが望まれる。
石神井	相談等を受け付けた場合の記録の作成が迅速に行われており、職員間の情報共有も行われている。	アンケートの結果から圏域支所との連携について、改善の余地がある。
大泉	圏域の介護支援専門員連絡会の開催を通じて、地域のケアマネジャーのネットワーク構築を支援している。	センター職員の業務分担表が明確に示されていない。

3 アンケート調査

(1) 依頼対象

- ① センター本所職員
- ② センター支所職員
- ③ 区内居宅介護支援事業者および小規模多機能居宅介護支援事業者
- ④ センター（本所）の利用者

(2) 実施期間

平成 28 年 6 月 6 日（月）から平成 28 年 6 月 24 日（金）まで

(3) 回答数（率）

- ① センター本所職員 46／50 人 92.0%
- ② センター支所職員 100／127 人 78.7%
- ③ 居宅介護支援、小規模多機能型居宅介護事業所 92／236 事業所 39.0%
- ④ センター本所利用者 134 人

(4) アンケート結果

資料 1－3 「地域包括支援センター事業評価 アンケート集計結果」のとおり